

消毒液の作り方（ノロウイルス対策）

次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法（計算式）

$$\frac{\text{作りたい量 (ml)} \times \text{作りたい次亜塩素酸ナトリウム液の濃度 (\%/100)}}{\text{原液の次亜塩素酸ナトリウム液の濃度 (\%/100)}} = \begin{matrix} \text{水に加える} \\ \text{原液の量 (ml)} \end{matrix}$$

(例)次亜塩素酸ナトリウムの原液(5%)を使用する場合。

○嘔吐物や下痢便等で汚染された場所の処理

0.2%(2000ppm)溶液を5000ml作る場合は容器に200mlの原液(濃度5%)を入れて5000mlにする。

○ドアノブ・手すり等の汚染の可能性がある場所。

0.02%(200ppm)溶液を5000ml作る場合は容器に20mlの原液(濃度5%)を入れて5000mlにする。

次亜塩素酸ナトリウム溶液「ハイター（塩素系）等」5%原液を使用する場合の原液の量

対象物・濃度 作りたい量	嘔吐物・下痢便等	ドアノブ・手すり等
	0.2%(2000ppm)	0.02%(200ppm)
500ml (0.5リットル)	20ml+水480ml	2ml+水498ml
1000ml (1リットル)	40ml+水960ml	4ml+水996ml
2000ml	80ml+水1920ml	8ml+水1992ml
3000ml	120ml+水2880ml	12ml+水2988ml
4000ml	160ml+水3840ml	16ml+水3984ml
5000ml (5リットル)	200ml+4800ml	20ml+水4980ml

* 通常、ハイター容器のフタに入る量は25ml、ペットボトルのフタに入る量は5ml